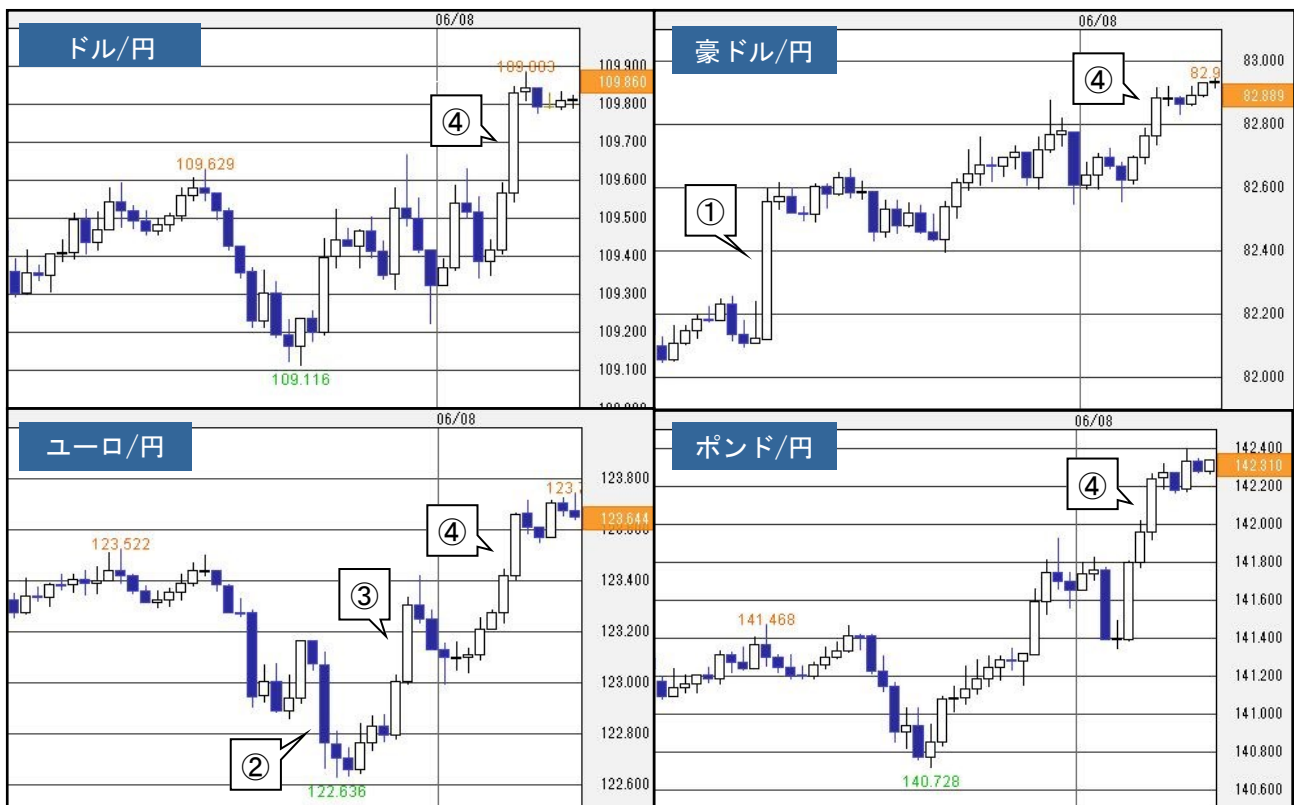


6月8日(木曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、200日線回復なるか

7日(水)の為替相場



期間：7日(水)午前6時10分～8日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 豪1-3月期国内総生産(GDP)は、前期比+0.3%、前年比+1.7%となり、昨年10-12月期(+1.1%、+2.4%)から減速した。しかし、市場予想(+0.3%、+1.6%)を前年比で小幅に上回ったため、予想ほど鈍化しなかったとの見方から豪ドルが買われた。
- ② 欧州中銀(ECB)理事会を翌日に控え、関係者の話として「ECBは草案として2019年までのインフレ見通しを下方修正」と報じられるとユーロ売りが強まった。
- ③ 「ECBは成長見通しを引き上げるほか、インフレ見通しを若干引き下げる」「3月に示した見通しの全面的な見直しではなく、むしろ調整になる」などとする別のECB関係者の発言が伝わると、一転してユーロを買い戻す動きが強まった。
- ④ 米上院特別情報委員会がコミー前米連邦捜査局(FBI)長官の証言原稿を公開。その中でコミー氏はトランプ大統領のロシア関連疑惑について「大統領はプリン氏捜査の終了を希望」「大統領は忠誠を要求した」などと明かした。市場はこれを司法妨害を示す内容ではなかったと受け止め、米国株が上昇する中、円がほぼ全面安の展開となった。

7日(水)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
19984.62 (△4.72)	5667.172 (▼0.302)	3140.325 (△38.199)	7478.62 (▼46.33)	12672.49 (▼17.63)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21173.69 (△37.46)	0.0470% (△0.0050)	2.383% (△0.010)	1.001% (△0.017)	0.269% (△0.017)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3061% (△0.0121)	2.1729% (△0.0278)	45.72 (▼2.47)	1293.20 (▼4.30)	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.100-110.500	122.500-124.500	82.300-83.500	141.400-143.700

【ドル/円】

昨日のドル/円相場は、109.10円台まで下押しした後に109.80円台まで切り返した。コミー前FBI長官が本日行う証言原稿が公表され、特段新たな事実は含まれていなかった事が明らかとなり、リスク回避の動きが和らいでドル買いが強まった。前FBI長官の議会証言への警戒感が後退する中、本日は200日移動平均線(執筆時110.385円)を回復できるか注目したい。同線の傾きが上向きという事もあり、6日に割った同線を早期に回復できれば、4月に続いて底入れとの見方が広がりやすい。110円ちょうどの心理的節目を突破できれば、注目度が高まりそうだ。

執筆者：川畑

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/8(木)	未定	○	(中国) 5月貿易収支	+380.3億USD	+478.0億USD
	10:30	○	(豪) 4月貿易収支	+31.07億AUD	+20.00億AUD
	15:00	○	(独) 4月鉱工業生産(前月比)	-0.4%	+0.5%
	18:00		(ユーロ圏) 1-3月期GDP・確報値(前期比)	+0.5%	+0.5%
	20:45	◎	(ユーロ圏) ECB金融政策発表	0.00%	0.00%
	21:30	◎	(ユーロ圏) ドラギECB総裁、会見	—	—
	21:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	24.8万件	24.0万件
	23:00	◎	(米) コミー前FBI長官、上院公聴会	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。